

## 平成 28 年度の主な県事業(新規・重点等)の取組状況

新…H28 新規事業、**拡**…H28 拡充事業

## I 高齢者の健康・生きがいつくり

## 1 健康寿命を延ばすための若いときからの健康づくり

## (1) 望ましい生活習慣の確立の推進

## &lt;運動習慣の定着&gt;

## ①県民歩こう運動推進事業(県内2ヶ所)【知政】

- ・ H28 予算額 3,030 千円
- ・ H28 実績 1 回 参加者 600 人(年2回開催 7月大会が荒天中止)

## ②元気とやまウォークラリー(県内2ヶ所)【知政】

- ・ H28 予算額 1,500 千円
- ・ H28 実績 2 回 参加者 1,300 人

## &lt;望ましい食生活への改善&gt;

## ①健康づくり食生活改善推進事業【健康】

健康づくりの知識の普及啓発のため地域のリーダーを育成支援  
県民の自発的な健康づくりの推進

- ・ H28 予算額 225 千円
- ・ H28 実績 健康づくり食生活指導者育成講習会(2回)  
減塩・野菜をもう1皿普及啓発事業(約4,000戸)

## ②三世代ふれあいクッキングセミナー【健康】

食を通じた3世代のふれあい交流と各年代の健康づくりの推進

- ・ H28 予算額 800 千円【国 1/2, 県 1/2】
- ・ H28 実績 約 70 回

## &lt;歯・口腔の健康&gt;

## ①歯科口腔保健支援対策事業【健康】

医科、歯科連携の推進、要介護者等への在宅歯科診療の推進など

- ・ H28 予算額 8,000 千円
- ・ H28 実績 在宅歯科医療支援ステーション設置への支援  
(富山、高岡、射水、砺波市歯科医師会)

## (2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底、がん対策の推進【健康】

## ①がん相談支援センター設置事業

治療のほか、介護、就労等の幅広い相談に対応できる総合相談窓口を富山県総合福祉会館(サンシップ)に設置(H25.9.2)

- ・ H28 予算額 15,401 千円
- ・ H28 実績 相談件数 847 件(H29.1 現在)

## ②がんのピアサポート(がん経験者による相談支援)推進のための研修の実施

- ・ H28 予算額 1,200 千円
- ・ H28 実績 ピアサポーター養成 20 名

## 2 エイジレス社会（生涯現役社会）への取組みの推進

### ①エイジレス社会活動推進事業【高齢】

「65歳以上は老人」意識の転換のための普及啓発等

- ・H28 県予算額：5,289 千円
- ・エイジレス社会活動推進顕彰〔個人8人、団体3団体〕
- ・高齢者が活躍するエイジレス人材の育成活動促進事業（人材育成の講座の開催等）

### ②とやまシニア専門人材バンク事業【労雇】

就労を希望する専門的知識・技能等を有する高齢者を登録する人材バンクを設置し、高齢者の就業と県内企業の人材確保を総合的に支援（H24.10.1 開設）

- ・H28 県予算額：20,800 千円
- ・場 所：とやま自遊館2階
- ・開所時間：平日9時～17時
- ・登録状況（H28.12月末現在（累計））：求職者2,371人、求人企業1,153社、  
求職者のうちバンク開設以降の就職者1,613人

### ③老人クラブ訪問支援活動支援事業【高齢】

老人クラブによる独居老人等への訪問支援活動を助成

- ・H28 県予算額：6,475 千円
- ・H28 実施状況：訪問活動を行うリーダー養成研修修了者 188名

## II 介護サービスの充実と地域包括ケアシステムの構築

### 1 在宅と施設のバランスのとれた介護サービスの充実

#### （1）富山型デイサービス（地域共生ホーム）の推進【厚企】

高齢者、障害者、児童等が障害の有無や年齢にかかわらず、誰もが住み慣れた地域において、デイサービスなどの多様な福祉サービスを受けられる富山型デイサービス事業所の整備等に対し支援

- ・富山型デイサービス事業所数（H29.2月） 126事業所

#### ①富山型デイサービス施設支援事業

新築、改修による富山型デイサービスの整備等への補助等

新築による整備：基準額 12,000 千円 【県1／3、市町村1／3】

改修による整備：基準額 6,000 千円 【県1／3、市町村1／3】

改修による機能向上：基準額 6,000 千円 【県1／3、市町村1／3】

- ・H28 県予算額 24,800 千円
- ・H28 実績 交付決定数6件

#### ②富山型デイサービス起業家育成講座

富山型デイサービスの起業家を育成するための研修会を開催

- ・H28 県予算額 600 千円
- ・H28 実績 全5回 受講者39人

## (2) 地域密着型サービスの充実【高齢】

### ①訪問介護と訪問看護との連携に関する事業

- ・H28 県予算額 500 千円

訪問介護と訪問看護のとの連携等に関する研修会を開催（5回開催、受講者88人）

[参考]

定期巡回・随時対応型訪問サービスの指定状況

- ・10事業所（H29.1月末現在）

## 2 介護との連携による在宅医療の推進

### ①富山県在宅医療センター運営事業【高齢】

在宅医療提供体制の安定的確保を図るため、県医師会館内に「富山県在宅医療支援センター」を設置し、在宅医療に取り組む医師の参入促進を図るほか、郡市医師会在宅医療支援センターとの連携、人材育成等に総合的に取り組む。

- ・H28 県予算額：11,780 千円

### ②在宅医療支援センター支援事業【高齢】

各医療圏の郡市医師会が開業医グループ等の活動を支援するために設置する在宅医療支援センターの運営費を助成

- ・事業内容（例） 定例会議等の開催、グループ内の情報共有支援、管内開業医への在宅医療に関する情報提供、多職種研修会 等

- ・H28 県予算額：24,000 千円（6,000 千円×4医療圏）【医療介護総合確保基金】

- ・H28 実施状況：設置数 10ヶ所

医療圏	センター名	医師会
新川医療圏	新川地域在宅医療支援センター	下新川郡医師会・魚津市医師会
富山医療圏	富山市医師会在宅医療支援センター	富山市医師会
	滑川市医師会在宅医療支援センター	滑川市医師会
	中新川郡医師会在宅医療支援センター	中新川郡医師会
高岡医療圏	高岡市医師会在宅医療支援センター	高岡市医師会
	氷見市医師会在宅医療支援センター	氷見市医師会
	射水市在宅医療支援センター	射水市医師会
砺波医療圏	砺波在宅医療支援センター	砺波医師会
	小矢部市在宅医療支援センター	小矢部市医師会
	南砺市医師会在宅医療支援センター	南砺市医師会

### ③多機能型訪問看護ステーション拠点施設整備事業【高齢】

訪問看護ステーションの規模拡大、機能強化に必要な施設・設備整備への補助

- ・H28 県予算額：4,000 千円

#### ④訪問看護支援強化事業【高齢】

訪問看護サービスを安定的に供給し、在宅療養環境の充実を図るため、県看護協会の「訪問看護ネットワークセンター」において訪問看護の PR や相談対応、訪問看護運営支援アドバイザーの派遣等を実施。

- ・ H28 県予算額 4,765 千円
- ・ H27 実績
  - ア 訪問看護相談窓口の開設〔H27 実績 相談件数 748 件〕
    - 訪問看護の利用に関する相談（対象：利用者家族等）
    - 訪問看護の運営・開設の相談（対象：訪問看護事業者、開設希望者）
  - イ 訪問看護の PR
    - イベント等での相談会〔5 回〕
    - 医療機関での利用者向け相談会〔8 病院 25 回 相談人数 93 人〕
  - ウ 訪問看護ステーションの機能強化
    - 訪問看護師に対する技術支援、研修会開催等
  - エ 認定看護師養成支援（教育課程受講に係る経費への補助）〔受講者 1 人〕

#### ⑤訪問看護ステーション設備整備事業【高齢】

訪問看護ステーションの新規開設に係る設備整備費用の補助

- ・ H28 県予算額：4,500 千円
- ・ H28 実施状況：3 か所（4,500 千円）
  - 〔参考〕
  - 訪問看護ステーションの指定状況（休止除く）
  - ・ 62 ステーション（H29.2.1 現在）

#### ⑥新訪問看護職員の確保・定着のための働き方改革推進事業【高齢】

##### ・テレワーク型訪問看護ステーションモデル事業

柔軟な働き方ができる「テレワーク」を導入・施行し、業務の効率化やサービス管理、労務管理上の問題点等を検証する。

H28 県予算額：3,000 千円

H28 実施状況：2 事業所（3,000 千円）

##### ・訪問看護トライアル雇用事業

訪問看護の業務経験のない看護師を雇用し、指導者の同行による指導を行うとともに訪問看護師養成講習（県看護協会）を受講させ、必要な知識・技術を修得させる。

（1 事業所あたり 2,100 千円×5 事業所：雇用期間各 6 か月以内）

H28 県予算額：10,500 千円

H28 実施状況：5 事業所（10,500 千円）

##### ・訪問看護トレーニング機器整備事業

訪問看護未経験者に対する研修環境の整備

H28 県予算額：2,000 千円

### ⑦新訪問看護ステーション業務改善推進事業費【高齢】

記録の管理等において電子化が進んでいないため、ICT活用による業務の効率化を図る。

- ・H28 県予算額：10,500 千円
- ・H28 実施状況：10 事業所（10,500 千円）

### ⑧地域医療再生マイスター育成支援事業【医務】

在宅医療の体制充実が必要な市町村において、住民参加型地域包括ケアシステム推進のための「地域医療再生マイスター養成講座」を開催する。

- ・H28 県予算額：18,000 千円【地域医療再生基金】
- ・H28 実施状況：実施数 3 市 1 町

### ⑨医療系ショートステイ病床確保事業【高齢】

介護者の急病・急用時などで在宅療養者が緊急にショートステイが必要となる場合に備え、医療系ショートステイ用の病床を確保することにより、在宅で療養する高齢者等の安心の確保、在宅医療の推進を図る。

- ・H28 県予算額：8,960 千円（2,240 千円×4 医療機関（4 床））【医療介護総合確保基金】
- ・H28 実施状況：設置数 4 医療機関（4 床）（H29.1.1 現在）

桜井病院	（黒部市／新川医療圏）
光ヶ丘病院	（高岡市／高岡医療圏）
いま泉病院	（富山市／富山医療圏）
あおい病院	（砺波市／砺波医療圏）
利用率（H28.4 月～12 月）	42.5%

## 3 介護予防と生活支援サービスの充実

### ①ふれあいコミュニティ・ケアネット 21 事業【厚企】

一人暮らし高齢者や障害者などの地域の要支援者一人ひとりに、地域住民自らがチームを結成し、継続的な見守りや個別支援活動を実施

- ・実施主体：富山県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会
- ・実施地区等：H28/259 地区、3,229 チーム(H15/40 地区、245 チーム)
- ・構成員：隣人・友人、保健師・看護師、ホームヘルパー、老人クラブ会員、民生委員、ボランティア等 \*市町村社協がコーディネーター
- ・活動内容：見守り、安否確認、個別支援（話し相手、ゴミ出し、買物、除雪、外出付添 等）
- ・経費補助：地域福祉活動グループへの補助 @300 千円【県 1/3】等 H28 県予算額 32,000 千円  
市町村社会福祉協議会への補助【県 1/2、市町村 1/2】H28 県予算額 31,750 千円  
県社会福祉協議会への補助【県 2/3】H28 県予算額 3,350 千円

## 4 認知症高齢者施策の推進

### ①認知症疾患医療センター運営費補助事業【高齢】

認知症高齢者に切れ目なく支援を提供するため、医療機関同士や介護サービス事業者同士の連携、医療と介護の連携の拠点としての機能を備えた「認知症疾患医療センター」を設置

- ・ 専門医や臨床心理技術者、看護師、精神保健福祉士等の専門スタッフを備え、身体的一般検査、画像診断、神経心理学的検査等の総合的評価が可能な病院等を県が指定

- ・ H28 県予算額：13,350 千円 【国 1/2、県 1/2＋一財上乗せ】

- ・ H28 実施状況：3 病院を指定

谷野呉山病院（富山市）、魚津緑ヶ丘病院（魚津市）

国立病院機構北陸病院（南砺市）

相談件数（H27 年度実績）

専門医療相談（電話・面接）1,937 件、鑑別診断 390 件

### ②新若年性認知症コーディネーター設置事業【高齢】

若年性認知症の人の自立支援に関わる関係者のネットワークの調整役を担う者を配置し、若年性認知症の特性の配慮した就労・社会参加支援等を推進

- ・ H28 県予算額：4,650 千円 【国 1/2、県 1/2】

- ・ H28 実施状況：県総合福祉会館 5 階に「若年性認知症相談・支援センター」を設置し、若年性認知症コーディネーター 1 名を新たに配置し、富山県難病相談支援センター（5 名体制）の業務と一体的に実施

- ・ 個別相談・支援
- ・ ネットワーク会議（1 回）
- ・ ネットワーク研修会（1 回）

## III 地域包括ケアシステムを支える体制づくり

### 1 保健・福祉の人材養成と資質向上

#### ①地域包括ケア普及啓発事業【高齢】 3,200 千円

地域包括ケアシステムの構築を官民一体で推進するため、「富山県地域包括ケアシステム推進会議」（会長：知事）で採択した共同宣言の趣旨を踏まえ、次の取組みを実施

#### ア 地域包括ケア推進県民フォーラムの開催

地域包括ケアについて県民の理解を深めるとともに、地域包括ケアシステム構築の気運の醸成を図るため、広く県民を対象としたフォーラムを開催

- ・ H28.11.23（水・祝） 高岡商工ビル 2 階大ホール

- ・ 参加者 約 400 名

- ・ 内容（ア）顕彰式（地域包括ケア実践顕彰、エイジレス社会活動推進協議会顕彰、がんばる介護事業所表彰）

（イ）地域包括ケアに関する取組報告（顕彰受賞者、高岡市）

（ウ）座談会「在宅介護 Q & A 知っておきたい介護や認知症のこと」（専門家 4 名）

（エ）特別講演 新田恵利氏（タレント）「介護は突然やってくる。その日のために…」

## イ 地域包括ケアシステムシンボルマークの活用

地域包括ケアシステムの普及啓発のために作成した富山県のシンボルマークを地域包括ケア活動実践団体の登録ステッカー、関連事業のチラシ等で使用



## ウ 地域包括ケア活動実践団体の募集・登録・公表

高齢者の日常生活を支援するボランティア団体や社会貢献活動の一環として高齢者への支援を行う事業者など、地域包括ケア活動を実践する団体を募集。登録された団体は広く県民に周知し、それにより、登録団体への加入、新たな団体の創出、団体同士の連携等を促し、高齢者を地域で支える活動の拡大を図る。

登録団体数 H28.12.31 現在:1,800

(内訳) 地区社協、老人クラブ、NPO、金融機関、郵便局、協同組合、コンビニ、新聞販売店、医療法人等

## エ 地域包括ケア実践顕彰の実施

地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みを推進するため、「生活支援」、「介護予防」、「医療・介護連携」等の各分野で、地域での支え合い活動を積極的に実践されている団体を顕彰  
平成 28 年度受賞団体

団体名	活動分野
加島町福寿会 (滑川市)	生活支援・介護予防
福祉用具レンタル・販売 まるしん (高岡市)	
松沢地区社会福祉協議会 (小矢部市)	
岩瀬元気サロンまっとっちゃ (富山市)	介護予防
はつらつ塾 (砺波市)	
在宅医療いみずネットワーク (射水市)	医療・介護連携
特定非営利活動法人つむぎ (魚津市)	その他
大鋸屋地区社会福祉協議会 (南砺市)	

## ②新地域包括ケア市町村支援事業【高齢】5,740 千円

地域包括ケアシステムの構築が円滑に、かつ、できるだけ地域間格差なく推進されるよう、地域包括ケアシステムの構築を行う市町村職員の資質向上を図る。

### ア 市町村職員等セミナーの開催

地域包括ケアシステム構築に関わりの深いテーマについて、講義、事例発表、グループワーク等を通して、必要な知識や企画立案の手法を得る機会を提供

・H28 実施状況

全 4 回 受講者計 名

第 1 回	新しい総合事業の導入	H28.7.11	受講者 127 名
第 2 回	介護予防の推進	H28.8.29	受講者 109 名
第 3 回	認知症地域支援推進員	H29.1.17	受講者 78 名
第 4 回	認知症初期集中支援チーム	H29.3.9	受講者 71 名

## イ 生活支援コーディネーターの養成研修

地域の生活支援ニーズの把握や担い手の発掘等を行うために市町村が配置する「生活支援コーディネーター」の養成研修を実施

・H28 実施状況

全2回 修了者計 113名

第1回	H28.7.28、7.29	修了者 64名
第2回	H29.2.13、2.16	修了者 49名

## ウ 生活支援・介護予防サービス基盤整備モデル事業

市町村において、生活支援・介護予防に関するモデル事業を実施し、モデル市町村による研究会や県との連絡会議を開催したほか、アドバイザーの派遣等を実施

・H28 実施状況

生活支援モデル事業（協議体や生活支援コーディネーターを配置）・・・魚津、射水、中新川  
介護予防モデル事業（住民主体の通いの場づくり）・・・砺波、射水

## エ 地域包括支援センター職員研修

地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センター職員の資質向上のため、総合相談・介護予防ケアマネジメントに係る研修を実施する。

・H28 実施状況

全3回 受講者計 167名

第1回	社会資源の活用とネットワークづくり	H28.8.18	受講者 48名
第2回	自己流の対応のサラバ!～問題解決のための「相談力」～	H28.10.26	受講者 68名
第3回	ソーシャルワーク実践研修・支援困難事例へのアプローチ	H28.12.16	受講者 51名

## オ 地域包括ケア推進支援事業

地域包括ケアシステムの構築に向け、在宅医療・介護連携、介護予防及び認知症施策等が市町村の特性に応じて柔軟かつ積極的に推進されるよう、厚生センターが支援

・H28 実施状況

在宅医療・介護連携の推進・・・退院支援のためのルールづくりなど、入退院時の情報共有の仕組みづくり

介護予防の推進・・・リハビリ専門職との連携・調整や住民運営の通いの場づくりへの支援等  
認知症施策の推進・・・認知症ケアパスの作成・普及や認知症初期集中支援チーム設置に向けた支援等



### ③ **拡**元気とやま福祉人材確保応援プロジェクト事業【厚企】

・H28 県予算額（現計）：120,006 千円

#### **新**介護従事者参入促進研修事業

中高年齢者や子育てを終えた未就業の女性などから将来的に就労意向のある方を掘り起こし、介護業務に従事する際に必要となる基礎的知識・技術を学ぶための研修を県内4地域で実施。

#### **新**介護実習連携強化応援事業

介護福祉士養成課程の介護実習を円滑かつ効果的に実施できるよう、介護施設の実習指導者を対象とした研修を県内養成校4校において実施。

### ④ **拡**富山型デイサービス施設人材確保育成事業【厚企】

富山型デイサービスの職員に対し、高齢者、障害者、児童などの分野を横断した総合的な研修を実施するとともに、施設において雇用型訓練を実施し、地域共生福祉に資する介護人材を確保・育成する。

・H28 県予算額：28,200 千円【国 10/10】

・H28 実績：訓練受講者 10 施設（14 人）

### ⑤ 医療との連携による安全・安心な介護サービス充実研修事業【高齢】

富山県喀痰吸引等指導者養成研修

・H28 県予算額：500 千円【地域医療介護総合確保基金】

・実績：受講者 H28 年度 33 人

### ⑥ ケアマネジャー医療介護連携研修事業【高齢】

主任ケアマネジャー及びケアマネジャーに対し、それぞれの役割に応じた在宅医療と介護の連携に関する専門研修を実施（訪問診療等への同行を含む）

・H28 県予算額：2,500 千円

・H28 実施状況：

『主任ケアマネジャー医療介護連携研修』

H28.10.7～H28.12.14 実施、研修日数 5 日間、受講者 22 名、  
協力機関 病院 21 機関、診療所 14 機関

『ケアマネジャー在宅医療研修（訪問看護編）』

H28.10.7～H28.12.9 実施、研修日数 3 日間、受講者 58 名、協力機関 26 機関

『ケアマネジャー在宅医療研修（訪問リハビリテーション編）』

H28.10.3～H28.12.8 実施、研修日数 3 日間、受講者 35 名、協力機関 19 機関

### ⑦ リハビリ専門職資質向上事業【医務】

リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士）を対象とした階層別研修の実施

・H28 県予算額：1,000 千円【医療介護総合確保基金】

・H28 実施状況：（一社）富山県理学療法士会に委託して実施

#### ⑧がんばる介護事業所表彰事業【高齢】

介護サービスの質の向上や介護人材の確保に向け、要介護度の維持改善や雇用環境の改善に積極的に取り組む県内の介護事業所等を表彰するとともに、それらの事例をホームページや普及啓発パンフレット等により広く周知

- ・ H28 県予算額：2,500 千円【医療介護総合確保基金】
- ・ H28 年度受賞：9 事業所・法人

#### ⑨介護業務環境改善事業【高齢】

介護従事者が要介護者等に提供する介護業務の負担軽減や効率化に資するため、高額である介護ロボット機器を活用した先駆的な取り組みを行う介護サービス事業者を支援するとともに、これらの事例を県HP等にて紹介する普及啓発を行う。

- ・ H28 県予算額：1,500 千円【国 1/2、県 1/2】
- ・ H28 交付状況：2 法人（2 事業所）